

特別コース 「ビッグデータ入門」**新規講座**

Excelの基本的な操作ができる職員を対象とした課程
《1日》【募集人数 40名】

<研修概要>

- ・ 公的統計におけるビッグデータ、民間のビッグデータの現状、事例等を紹介

<研修期間>

平成30年2月20日(火)

<応募締切>

平成30年1月5日(金)

<研修科目>

ビッグデータの概要、ビッグデータとパーソナルデータ、ビッグデータの活用事例と分析方法、ビッグデータを身近に活用する方法

統計基本課程 「GISによる統計活用」

Excelの基本的な操作ができる職員を対象とした課程
《2日間》【募集人数 40名】

<研修概要>

- ・ GIS (地理情報システム) を用いた統計データの可視化と活用の手法を学ぶ
- ・ ビッグデータによる分析事例も紹介

<研修期間>

平成30年2月22日(木)～2月23日(金)

<応募締切>

平成30年1月5日(金)

<研修科目>

GISの概要、GISの活用事例、QGISの基本、QGISの演習

特別コース 「実務に役立つ統計技術」**新規講座**

Excelの基本的な操作ができる職員を対象とした課程
《1日》【募集人数 30名】

<研修概要>

- ・ 欠測値とは？補完のための統計技術とは？
- ・ 実務に活かすための統計技術を学ぶ

<研修期間>

平成30年2月27日(火)

<応募締切>

平成30年1月5日(金)

<研修科目>

欠測値補完の概要、統計における「外れ値」の処理、欠測値補完技術とは、統計の品質管理とは

<お問合せ先>

統計研究研修所研修企画課企画係

TEL 042-320-5874

FAX 042-320-5825

E-mail o-kenkikaku@soumu.go.jp

11月28日開講！「社会人のためのデータサイエンス演習」

将来の経済成長を担う“データサイエンス”力の高い人材育成のための取組として、データサイエンス・オンライン講座「社会人のためのデータサイエンス演習」を11月28日(火)から開講します。

本講座は、分析事例を中心に実践的なデータ分析(統計分析)の手法を学ぶことができます。

以下の講座紹介用ウェブサイトから、どなたでも受講登録が可能ですので、是非御活用ください。

<http://gacco.org/stat-japan2/>

※なお、本講座は、平成28年4月に実施した講座を再び開講するものです。

The poster features the title 'Data Science Online Course' in large, colorful letters. Below it, the subtitle reads 'データサイエンス・オンライン講座 「社会人のためのデータサイエンス演習」'. A red banner indicates '2017年11月28日開講 受講料無料'. The text below states: '総務省統計局が提供する講座第2弾 ビジネスの現場で求められているデータサイエンスをわかりやすく解説'. The background includes a world map, a bar chart, and a pie chart.

【授業計画】

- 第1週：データサイエンスとは
データサイエンスが必要とされる背景やデータ分析に基づく問題解決プロセスを紹介
- 第2週：分析の概念と事例
記述統計によるデータの把握と比較方法について学習
- 第3週：分析の具体的手法
相関関係等の2変数の関係や時系列データの解釈について学習
- 第4週：ビジネスにおける予測と分析結果の報告
回帰分析による予測や分析結果の報告と解釈について学習
- 第5週：ビジネスでデータサイエンスを実現するために
ビジネスでデータサイエンスを実現するためのポイントについて解説

【前提条件】

表計算ソフトMicrosoft Excelの基本的な操作ができること

統計データ・グラフフェアの開催について

総務省政策統括官（統計基準担当）室では、「統計の日」（10月18日）の関連行事の一つとして、10月28日（土）・29日（日）、新宿駅西口広場イベントコーナー（東京都新宿区）において、総務省、東京都及び（公財）統計情報研究開発センター共催により、「統計データ・グラフフェア」を開催いたしました。

以下、当フェアの様子について、紹介いたします。



会場に出迎えるセンサスくんのみらいちゃん

統計グラフコンクール入選作品展示コーナー

統計グラフ全国コンクールの入選作品、東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県内の統計グラフコンクールにおける知事賞受賞などの入選作品を展示しているコーナーでは、国としての大きなテーマから身近なものを観察したテーマまで、様々な視点から作成された作品を展示いたしました。

御来場の方々も熱心に見入られ、気になった作品の写真を撮っている方もおられました。



統計グラフコンクール入選作品展示コーナーの様子

各府省の統計調査紹介コーナー

各府省の統計調査を紹介するコーナーでは、御来場の方々に国が実施する統計調査への関心と理解を深めていただくため、様々な統計調査について、調査の概要、統計調査結果、活用事例等について紹介いたしました。



各府省の統計調査紹介コーナーの様子

都道府県の企画展示コーナー

都道府県の企画展示コーナーでは、都道府県の誇る統計データを利用したパネルの展示及びそれに関連した配布用パンフレット等を配置いたしました。多くの来場者に御覧いただき、展示パネルや配布物の問合せも多数いただきました。



都道府県の企画展示コーナーの様子

前記のほか、今年度の「統計の日」標語の入選作品の紹介や、子供から大人まで身近に学べる統計の紹介などのコーナーを設けました。

総務省政策統括官（統計基準担当）室では、国民の皆様様に統計の重要性に対する関心と理解を深め、統計調査に対するより一層の御協力を頂けるよう、これからも取り組んでまいります。

中核市発とうけい通信③

「北のクロスロード HAKODATE ~ともに始める 未来を拓く~」

函館市総務部総務課

函館と聞いてどんなことを思い浮かべるでしょうか。海の幸や夜景でしょうか。昨年3月には、北海道新幹線が開業し、函館を訪れる方も増えていることから、更なる交流人口の拡大が期待されています。一方で、一時は30万人を超えていた人口も263,101人（平成29年9月末現在 住民基本台帳）と、近年は減少傾向にあります。

そのような中、今回は函館の再生を目指し実施している様々な施策についてお伝えします。

○ 中心市街地の活性化

本市では、北海道新幹線開業を見据え、市民のみならず函館を訪れる全ての人に魅力のあるまちづくりを進めるため、中心市街地活性化基本計画（平成25年3月内閣総理大臣認定）を策定し、様々な事業を実施してきました。この計画に基づき、賑わいを創出する目的で設置した公共施設には次のものがあります。

① はこだてみらい館 [平成 28 年 10 月]

先端的な技術などを活用した様々な体験ができる交流の場を提供。プログラミングなどのワークショップも実施。

② はこだてキッズプラザ [平成 28 年 10 月]

子ども及びその保護者に対して遊びを通して交流する場と子育てを支援する場を提供、様々な子育て支援活動も実施。



みらい館



キッズプラザ

③ 函館コミュニティプラザ(G スクエア) [平成 29 年 4 月]

若者の自主性や社会性の向上を育む場や市民が相互に交流する場などを提供。函館出身のロックバンドGLAYをモチーフとしたレリーフやからくり時計も展示。

これらの施設には、同じ複合ビル内の商業施設とともに、多くの市民や観光客が訪れており、函館駅前・大門地区及び本町・五稜郭・梁川地区それぞれの賑わい創出につながっています。



G スクエア

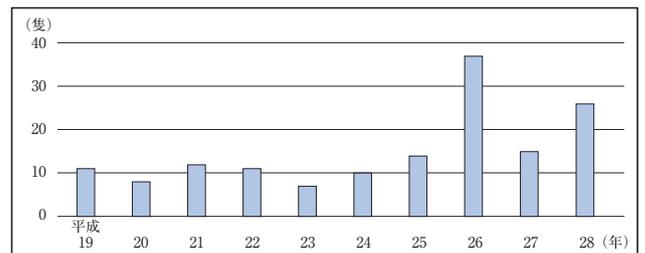
○ 函館港の機能強化

函館港は文化7年(1810年)から函館に拠点を置いていた高田屋嘉兵衛(1769~1827年 淡路島出身 江戸時代

後期の海運業者)らにより北洋漁業や本州各地との交易発展などで開港の基礎が築かれました。横浜・長崎とともに日本で最初の国際貿易港として早くから海外に門戸を開き、昭和26年には重要港湾に指定され、北海道と本州を結ぶ航路の拠点として、また、北洋漁業や造船修理の基地港として役割を担うこととなりました。

その後港湾計画に基づき順次整備が行われ、機能向上が図られていますが、物流機能・フェリーふ頭機能の強化や、国際観光交流拠点及び国際水産・海洋に関する研究・交流空間の形成など、多様な機能を持つ港湾を目指しています。近年、函館港を訪れるクルーズ客船が増加しており、現在、市中心部の函館駅に近接している若松地区において、旅客船ふ頭の整備が進められています。完成後は、交通の利便性が向上し、市内主要観光地への徒歩でのアクセスが可能となるため、滞在時間の拡大や観光消費への波及効果が期待されています。

クルーズ船入港実績



○ 日本遺産「北前船寄港地・船主集落」

平成29年4月、本市を含む11市町が共同で申請したストーリー「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が日本遺産の認定を受けました。本市のストーリー構成文化財には、「函館山」、「箱館奉行所跡」、「高田屋屋敷跡」、「高田屋本店跡」及び「厳島神社」があります。これら文化財群は、国内だけでなく海外へも戦略的に発信して、地域の活性化を図っていきます。

歴史好きの方には、世界遺産登録を目指している縄文遺跡もあり、また、函館発祥のBAL-GAI(バル街)という街歩きと飲食を楽しむイベントは、13年目を迎えた今も、毎回好評を博しています。



箱館奉行所跡
(写真：函館市教育委員会提供)

○ まとめ

このほかにも、函館には様々な魅力がたくさんあります。市街地と空港も近いので陸海空お好きな手段を使い、是非函館までお越しください。

最近の数字

		人口		労働・賃金			産業		家計（二人以上の世帯）		物価	
		総人口 (推計による人口)	就業者数	完全失業率 (季節調整値)	現金給与総額 (規模5人以上)	鉱工業 生産指数 (季節調整値)	サービス産業 の月間売上高	1世帯当たり 消費支出	1世帯当たり 可処分所得 (うち勤労者世帯)	消費者物価指数		
		千人 (Pは万人)	万人	%	円	H22=100	兆円	円	円	全国 H27=100	東京都区部 H27=100	
実数	H29. 5	126,724	6547	3.1	269,968	100.1	30.4	283,056	308,120	100.4	100.1	
	6	P 12674	6583	2.8	433,043	102.3	P 31.5	268,802	593,992	100.2	99.9	
	7	P 12675	6563	2.8	370,823	101.5	P 31.1	279,197	480,878	100.1	99.7	
	8	P 12677	6573	2.8	273,886	103.5	P 31.2	280,320	401,134	100.3	100.1	
	9	P 12667	6596	2.8	P 267,427	P 102.4	...	268,802	358,526	100.5	100.1	
	10	P 12672	P 100.1	
前年同月比	H29. 5	-	1.2	* 0.3	0.6	* -3.6	3.2	-0.1	-2.2	0.4	0.1	
	6	-	0.9	* -0.3	0.4	* 2.2	P 1.8	2.3	0.2	0.4	0.1	
	7	-	0.9	* 0.0	-0.6	* -0.8	P 1.5	-0.2	2.1	0.4	0.2	
	8	-	1.3	* 0.0	0.7	* 2.0	P 2.0	0.6	1.6	0.7	0.5	
	9	-	1.1	* 0.0	P 0.9	*P -1.1	-	-	-0.3	2.3	0.7	0.5

(注) P：速報値 *：対前月
 家計（二人以上の世帯）の前年同月比は実質値
 サービス産業の月間売上高の前年同月比は、前年の調整値を用いて計算した値

掲示板 統計関係の主要日程 (2017年11月～12月)

≪会議及び研修関係等≫

時期	概要	時期	概要
11月1日	オンライン講座 「初めて学ぶ統計—公務員のためのオンライン講座—」開講（～12月31日）	12月5日	登録調査員中央研修（～6日）
〃	オンライン講座 「統計データのできるまで—統計的推測の基礎—」開講（～12月31日）	19日	第117回統計委員会、第86回基本計画部会
6日	統計研修 統計専門課程「国民・県民経済計算」開講（～10日）		
13日	第67回全国統計大会		
21日	第116回統計委員会、第85回基本計画部会		

≪調査結果の公表関係≫

時期	概要	時期	概要
11月2日	小売物価統計調査（ガソリン）平成29年10月分公表	12月25日	住民基本台帳人口移動報告（平成29年（2017年）11月分）公表
7日	労働力調査（詳細集計）平成29年（2017年）7～9月期平均（速報）公表	26日	労働力調査（基本集計）平成29年（2017年）11月分（速報）公表
〃	家計消費状況調査（支出関連項目：平成29年9月分及び平成29年7～9月期平均、ICT関連項目：平成29年7～9月期平均）公表	〃	家計調査（家計収支編：平成29年（2017年）11月分速報）公表
13日	個人企業経済調査（動向編）平成29年7～9月期結果（速報）公表	〃	消費者物価指数（全国：平成29年（2017年）11月分、東京都区部：平成29年（2017年）12月分（中旬速報値）及び平成29年（2017年）平均（速報値））公表
14日	家計調査（家計収支編：平成29年（2017年）7～9月期平均速報）公表	〃	小売物価統計調査（全国：平成29年（2017年）11月分、東京都区部：平成29年（2017年）12月分）公表
〃	家計調査（家計消費指数：平成29年（2017年）9月分及び平成29年（2017年）7～9月期）公表	28日	サービス産業動向調査（平成29年10月分速報）公表
15日	平成27年国勢調査 小地域集計（世帯構造等基本集計に関する集計及び従業地・通学地による人口・就業状態等集計に関する集計）公表	〃	サービス産業動向調査（平成29年7月分確報）公表
20日	人口推計（平成29年6月1日現在確定値及び平成29年11月1日現在概算値）公表	31日	統計トピックス 「戌年生まれ」と「新成人」の人口—平成30年 新年にちなんで—公表
22日	個人企業経済調査（動向編）平成29年7～9月期結果（確報）公表	月内	平成28年経済センサス・活動調査 産業別集計—事業所に関する集計—「鉱業、採石業、砂利採取業」、「製造業」 公表
27日	住民基本台帳人口移動報告（平成29年（2017年）10月分）公表	〃	平成28年経済センサス・活動調査 産業別集計—企業等に関する集計—「建設業及びサービス関連産業A」、「学校教育」 公表
30日	サービス産業動向調査（平成29年9月分速報、平成29年7～9月期速報）公表	〃	平成27年国勢調査 抽出詳細集計公表
〃	サービス産業動向調査（平成29年6月分確報、平成29年4～6月期確報）公表	〃	平成28年社会生活基本調査 調査票Bに関する集計公表
12月1日	労働力調査（基本集計）平成29年（2017年）10月分（速報）公表		
〃	家計調査（家計収支編：平成29年（2017年）10月分速報）公表		
〃	消費者物価指数（全国：平成29年（2017年）10月分、東京都区部：平成29年（2017年）11月分（中旬速報値））公表		
〃	小売物価統計調査（全国：平成29年（2017年）10月分、東京都区部：平成29年（2017年）11月分）公表		
8日	家計消費状況調査（支出関連項目：平成29年10月分）公表		
〃	小売物価統計調査（ガソリン）平成29年11月分公表		
12日	家計調査（家計消費指数：平成29年（2017年）10月分）公表		
20日	人口推計（平成29年7月1日現在確定値及び平成29年12月1日現在概算値）公表		
中旬	平成29年科学技術研究調査結果公表		

編集発行  **総務省統計局**
 〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1
 総務省統計局 統計利用推進課 情報提供第一係
 TEL 03-5273-1160 FAX 03-3204-9361
 E-mail y-teikyou@soumu.go.jp
 ホームページ <http://www.stat.go.jp>
 御意見・御感想をお待ちしております。